事業番号	06　05　01

事業改善シート（31年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	生物多様性保全事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
		実施期間	S33 ～	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献

1　事業の概要

現状（予算編成時）	長野県として守るべき動植物（長野県希少野生動植物保護条例の指定種）を80種指定し、そのうち14種（H28末）について保護活動の指標となる保護回復事業計画を策定したが、依然として里山の荒廃、外来生物の拡大、温暖化などの影響により、希少種を始めとする長野県の豊かな生物多様性が脅かされている。	31年度予算額	14,872 千円
		職員数	7.30 人
目指す姿	多様な主体との協働による具体的な保全活動の展開に合わせて、信州の豊かな自然環境や生物多様性を社会全体で守る取組を推進し、県民の生活基盤である自然環境の維持・改善を図る。 「生物多様性ながの県戦略」の中期目標、「人と自然が共生する信州の実現」の達成 （主な実施内容：保全活動支援者の掘り起し、ライチョウなどの保護対策、外来生物対策方針の検討など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		29年度	30年度	31要求	31予算案
予算額	前年度繰越	0	0		
	当初予算	13,515	13,111	15,132	14,872
	補正予算	0	0		
	合計（A）	13,515	13,111	15,132	14,872
Aの財源	一般財源	11,121	7,285	5,927	5,927
	県　債	0	0	0	
	国庫支出金	0	0	0	
	その他	2,394	5,826	9,205	8,945
決　算　額（B）		11,994			
概算人件費	職員数（人）	7.3	7.3	7.3	7.3
	概算人件費（C）	59,145	59,145	59,145	59,145
概算事業費（B（A）+C）		71,139	72,256	74,277	74,017

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度末	30年度末（見込）	31年度 目標値	31年度 成果	31年度 達成状況
①	生物多様性の保全活動で支援・協働した企業・団体等	40団体	45団体	50団体		
②	保護回復事業計画の策定及び評価検証数	21種	23種	24種		

成果指標設定理由	①生物多様性保全パートナーシップ協定の締結や保全活動への寄付、マンパワーの提供などに参加・協力した団体数により、多様な主体との協働による生物多様性保全の進展状況を示すことができるため。 ②希少野生動植物保護条例に基づく保護対策の実施状況として保護回復事業計画の策定及び評価検証数を成果指標に設定

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	ライチョウ生息実態調査報告書の印刷単価を見直し、希少野生動植物保護対策事業（ライチョウ緊急保全対策事業）を減額

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	31年度　実施内容（予定）	職員数（人）	30年度（当初）	31年度（要求）	31年度（予算案）
1	生物多様性保全事業	生物多様性の保全、希少野生動植物保護対策の推進、自然環境教育推進のための機会の提供及び自然環境保全地域看板設置	7.30	13,111	15,132	14,872
		合計	7.30	13,111	15,132	14,872